

訪問団構成

公式訪問 (32名)

氏名	所属・役職	性別
ウルリカ・リエベリイ Ulrika Liljeborg	レクサンド市長	F
アンネ＝リー・ステーンベリイ Anne-Lie Stenberg	レクサンド第1副市長 (国際交流担当議員)	F
ペール＝エーリック・インゲルス Per-Erik Ingels	レクサンド市議会議長	M
ヴィクトール・サクリソン Viktor Zakrisson	レクサンド市議会野党代表議員	M
ヨーラン・ヴィーグット Göran Wigert	レクサンド市助役	M
ティンティン・ローフダール Tintin Löfdahl	レクサンド市教育委員会委員長	F
ケネット・ダールストロム Kenneth Dahlström	レクサンド市高齢者ケア委員会 委員長	M
カーリン・フレドリーン Carin Fredlin	レクサンド市学習支援部部長	F
マルコ・サンデルリン Marko Sandelin	レクサンド高校副校長	M
ヴェーボニンドブラード Bewö-Lundblad	レクサンド市音楽学校教諭	M
ウルリカ・キーズバック Ulrika Gärdback	レクサンド市介護ケア部門部長	F
レーナ・リュエエン＝ラクストン Lena Ryen-Laxton	レクサンド市 国際交流コーディネーター	F
トニー・クラールベリイ Tony Klarberg	レクサンド市 野球チームボールマネージャー	M
アニカ・サンディー＝ヘディーン Annica Sandy Hedin	レクサンド市 就学前教育部部長	F
津金レイニウス豊子 Toyoko Tsugane Reinius	当別町国際交流連絡員	F
ハンナ・ブラーサル Hanna Brasar	青年代表	F
ティンティン・ヨハンソン＝メクス Tintin Johansson Mács	レクサンド高校代表生徒 日本語学科	F
ルードビック・ユート Ludwig Hjort	レクサンド高校代表生徒 日本語学科	M
ヨハンナ・ダニエルソン Johanna Danielsson	レクサンド高校代表生徒 日本語学科	F
イウルバ・プロムス Ylva Bröms	レクサンド高校代表生徒 ソフトボールチーム	F
エリア・ヴィークルンド Julia Wiklund	レクサンド高校代表生徒 ソフトボールチーム	F
アダム・ハーネ Adam Habne	レクサンド高校代表生徒 バークゴルフ	M
ユハン・ソールラス Johan Solarås	レクサンド高校代表生徒 バークゴルフ	M
ジュリア・リンダクヴィスト Julia Lindqvist	レクサンド高校木工研修生	F
デービット・フォールシェッド David Forshed	レクサンド高校木工研修生	M
イーダ・ヒュンシング Ida Hysing	オーケロ＝中学校代表生徒	F
マツルダ・ストランド Mathilde Strand	オーケロ＝中学校代表生徒	F
リネア・ヘドヴァール Linnea Hedwall	音楽学校代表生徒	F
クリストファー・クヌート Christopher Knuts	音楽学校代表生徒	M
ポントゥス・ボンド Pontus Bond	音楽学校代表生徒	M
ヨセフィン・トーマソン Josefin Tomasson	音楽学校代表生徒	F
エンマ・サレン Emma Salén	音楽学校代表生徒	F

民間訪問 (28名)

氏名	所属・役職	性別
レーナ・フォシエル Lena Forssell	ヨーラン・ヴィーグット氏夫人	F
カーリン・リエベリイ Carin Liljeborg	ウルリカ・リエベリイ市長長女	F
カール・リエベリイ Carl Liljeborg	ウルリカ・リエベリイ市長長男	M
ソニア・ラクストン Sonia Laxton	レーナ・リュエエン＝ ラクストン氏長女	F
クロエ・ラクストン Chloe Laxton	レーナ・リュエエン＝ ラクストン氏次女	F
カイ・レイニウス Kaj Reinius	津金レイニウス豊子氏夫君	M
アンキ・グルベック Anki Gullback	レクサンド国民高等学校校長	F
アンデシュ・グルベック Anders Gullback	アンキ・グルベック氏夫君	M
ハンス・ヘルストロム Hans Hellström	パークゴルフクラブメンバー	M
グンニブリット・スンドストロム Gunbritt Sundström	パークゴルフクラブメンバー	F
ビルギッタ・グスタフソン Birgitta Gustafsson	パークゴルフクラブメンバー	F
ベッティル・ダニエルス Bertil Daniels	元レクサンド市長	M
シャスティン・ダニエルス Kerstin Daniels	ベッティル・ダニエルス氏夫人	F
ボー・リエグレン Bo Liljegen	レクサンド貯蓄銀行頭取	M
カーリン・リエグレン Karin Liljegen	ボー・リエグレン氏夫人	F
ノーラ・リエグレン Nora Liljegen	ボー・リエグレン子女	F
シリ・リエグレン Siri Liljegen	ボー・リエグレン子女	F
マツ・ノベリウス Mats Nobelius	レクサンド市経営者協会代表者	M
博多 寿子 Hisako Hakata	レクサンド市民民間訪問世話役	F
佐藤 利典 Toshinori Sato	トーモクヒュース株式会社 取締役社長	M
佐藤 とし子 Toshiko Sato	佐藤 利典氏夫人	F
榎木 健一 Kenichi Oteki	ストックホルム三菱商事代表者	M
オッレ・デラス Olle Deras	トーモク ヒュース社員	M
マリカ・セーンフェルト Marika Sernfält	レクサンド市経営者協会代表者	F
トビアス・インゲルス Tobias Ingels	日本映画祭協会	M
トーマス・ブリーデンスティン Tomas Blijdenstein	日本映画祭協会	M
八幡 敬子 ラーション Keiko Yahata Larsson	前当別町国際交流連絡員	F
トミスラヴ・ビユーイチ Tomislav Buic	クラスオソルン代表者	M

30th history Tobetsu × Leksand

当別町 × レクサンド市 交流のあゆみ

1978
(S53)

元スウェーデン大使・都倉栄二氏が獅子内地区を訪問。

1979
(S54)

2月

北洋交易(株)グリーンタウン事業部が「スウェーデン村計画」を提示。

11月

当別町が「スウェーデン・北海道産業文化提携会議」にて、スウェーデン村の誘致を表明。

1980
(S55)

8月

スウェーデン住宅サンプルハウス2棟をグリーンヒルカントリークラブ内に建設。

10月

(財)スウェーデン交流センター発起人会発足。

1983
(S58)

3月

当別町にスウェーデン交流センターの建設が認可。

9月

グンナル・ロネウス駐日スウェーデン大使夫妻が当別町に来町し、配野町長と懇談。大使からスウェーデン訪問の誘いを受ける。

1984
(S59)

6月

スウェーデンヒルズが本格的な造成に入る。

6月

第1回夏至祭開催。夏至祭は、夏の短いスウェーデンで一年中で昼が最も長い日に、豊作と平安を祈る祭りでスウェーデンの伝統的な行事になっている。



6月

日本とスウェーデンとの文化交流、友好親善を図り、特に北海道の産業・文化の発展に寄与することを目的とする(財)スウェーデン交流センターが設立。

6月

配野町長、千葉町議会議長がスウェーデンを公式訪問。スウェーデンで最も美しく、古い伝統が生きているダーラナ地方の知事に面会。姉妹都市提携にふさわしい候補地の推薦を依頼。(町議会からも姉妹都市提携の話が浮上していた)

1986
(S61)

3月19日

グンナル・ロネウス駐日スウェーデン大使が来町(旭川市国際バーサー大会に参加)。議場で議員、職員へスウェーデンとの交流の希望を述べ、建設中の交流センターを見学。

6月20日

西当別小学校、中学校の児童・生徒が、「スウェーデンの学校と姉妹校になりたい」と、絵や作文など43点を佐藤教育長に手渡した。「みなさんの気持ちを必ずスウェーデンに届けます。」と約束。

8月22日

スウェーデン交流センター落成式。グンナル・ロネウス駐日スウェーデン大使、アクセル・イペロート瑞日協会会長ほか約100人が出席。同センターは、(財)スウェーデン交流センター(手取貞夫理事長)が両国の経済的、文化的交流を進め、両国の友好親善を促進するとともに、とくに北海道の産業・文化・生活などの振興を図る目的で建設。

8月23日

スウェーデン交流センター落成式に出席を兼ね来町のレクサンド市の交流使節団(団長・ピヨン・ドーベスクグ市長)を役場へ迎え、将来両市町が友好親善関係を進めることについて話し合いを行った。使節団一行9人と町議会、青年・夫人団体など20人が出席し、意見交換を行った。

11月19日

ウーベ・ヘイマン新駐日スウェーデン大使が来町し、役場を訪問、配野町長と懇談。当別町と姉妹都市提携の話が持ち上がっているレクサンド市との交流について、「非常にうれしいこと」と語り、積極的な理解を示された。

1978 >>> 1986

1987 (S62)	6月21日	第4回夏至祭開催。初めてスウェーデンヒルズ内のスウェーデン公園、交流センターが会場となった。
	10月5日	配野町長を団長とするレクサンド市姉妹都市提携使節団(14人)がレクサンド市を訪問。ダニエルズ市長と配野町長が、姉妹都市の盟約調印。恒久的な交流を約束。公式記念品の交換として、レクサンド市からは超大型の民芸品ダーラナ馬を、当別町からは日本をイメージした掛軸をプレゼントした。
		
	10月14日	スウェーデンの民族舞踊スウェディッシュ・バイキング・ダンス(ウルフ・リンドグレン団長ら17人)が、特別養護老人ホーム当別長寿園を訪問し、スウェーデンのフォークダンスを披露。
	11月2日	レクサンド訪問使節団がレクサンド市との姉妹都市提携報告座談会を開催。
1988 (S63)	1月	当別・レクサンド都市交流協会設立。
	6月19日	第5回夏至祭開催。北海道東海大学助教授川崎和彦氏が「日本人がみたスウェーデン」と題し講演。
1989 (H1)	6月25日	第6回夏至祭開催。
	8月24日 ~25日	当別町海外行政視察団(小林淳一団長、他14名)がレクサンド市を表敬訪問。レクサンド市庁舎にて、ドーベルスローグ議長夫妻、ダニエルズ市長ら10数人に迎えられた。レクサンド市内を視察。
1990 (H2)	3月16日 ~19日	レクサンド市少年アイスホッケーチーム「チーム74」(中学3年14人、ダニエルズ市長ら大人11人)が町内にホームステイ。札幌市等のジュニアチームと親善試合。町内少年スポーツ団体と総合体育館にて交流。
		

	3月17日	カール16世グスタフ国王来町記念行事を実施。
		
	6月24日	第7回夏至祭開催。
	8月28日	当別・レクサンド都市交流協会、スウェーデン交流協会、町共催によりスウェーデン料理講習会を開催。
	9月10日	当別町開基120年記念式典。グニラ・エーナズドッテルさん(文化担当市議員)がレクサンド市長代理として出席。
	11月4日	JR石狩太美駅舎がスウェーデン風建物に改築。3月にカール16世グスタフ国王がスウェーデン交流センターを視察されたことを記念して、レクサンド市との国際交流のシンボルとして改築。
1991 (H3)	2月21日	当別レクサンド都市交流協会、スウェーデン交流センター、町共催により、スウェーデン料理講習会開催。
	5月1日	来道中のスウェーデン民族芸能団(トード・ホルム・ボム団長一行7人)が訪れ、バイオリン、アコーディオンや歌で姉妹都市の宗教歌「フロム・レクサンド」など3曲を披露。
	5月8日~	西当別小学校4年生の学級にミカエル・アーフェルト・ラウルビグさんの長女レベッカちゃんが編入学(授業は、音楽、図工、クラブ活動などの特別教科)。
	6月23日	第8回夏至祭開催。
	10月14日 ~25日	当別町海外行政視察団(配野町長を団長とする一行14人)がレクサンド市などを視察。レクサンド市文化センターにて経済交流委員会が開催され、今後の交流について話し合いが行われた。
1992 (H4)	6月17日 ~19日	当別・レクサンド都市交流協会会員5名と町職員2名が、レクサンド市を訪問。本場の夏至祭などを視察。
	6月21日	第9回夏至祭開催。
1993 (H5)	6月20日	第10回夏至祭開催。レクサンド市長、議長他が来町し、参加。

1994 (H6)	3月30日	JR石狩太美駅舎と一体化したスウェーデンプラザが、同駅前広場に完成。グスタフ国王と配野元町長のサインが刻まれたメモリアルボードを設置。
	6月19日	第11回夏至祭開催。
	6月23日 ~26日	伊達町長と当別・レクサンド都市交流協会会員5名がレクサンド市を訪問。本場の夏至祭を視察。スウェーデン王宮へ、町道スウェーデン大通などの写真パネル、スウェーデンプラザ内に設置されたグスタフ国王からの友好メッセージが刻まれた銘板のレプリカを贈呈。
1995 (H7)	6月24日	第12回夏至祭開催。
	6月23日 (H8)	第13回夏至祭開催。
	9月	町内の教員6名がレクサンド市を訪問。
1997 (H9)	6月22日	第14回夏至祭開催。
	9月6日 ~9日	当別町・レクサンド市姉妹都市提携10周年を記念して、当別町から公式訪問団36人がレクサンド市を訪問。伊達町長が訪問団長となり、青山町議会議長夫妻等7人、当別・レクサンド都市交流協会会員14人のほか、中学生15名が初めて派遣された。中学生はレクサンド市の3つの中学校生徒と交流し、ホームステイを行った。
1998 (H10)	6月21日	第15回夏至祭開催。
	9月11日 ~22日	レクサンド市の中学生・高校生ら16名が来町。町内にホームステイし、当別高校・北海道医療大学の視察をはじめ、文化・スポーツ交流を行った。
1999 (H11)	4月~	町広報誌4月号から13回にわたり、スウェーデン交流センターに勤務しているヘレナ・ビュルクマンさんによるスウェーデン語とスウェーデンの紹介が連載される。
	6月20日	第16回夏至祭開催。
2000 (H12)	6月18日	第17回夏至祭開催。
	6月23日 ~7月2日	当別・レクサンド都市交流協会が武田昭龍さんを団長として会員5名をレクサンド市に派遣。
	10月11日 ~17日	レクサンド市から経済交流団11人、青少年交流団15人が来町。当別町130年記念式典に出席。北海道医療大学や町内企業を視察。町内中学校にて文化・スポーツ交流を行った。
2001 (H13)	6月24日	第18回夏至祭開催。

2002 (H14)	6月23日	第19回夏至祭開催。
	8月20日 ~28日	当別町・レクサンド市姉妹都市提携15周年を記念して、泉亭町長夫妻、内海議会議長夫妻、辻野都市交流協会元会長夫妻ら13名がレクサンド市を訪問。今後の交流内容について、スウェーデン大使・田中全権大使らと交えて協議。レクサンド市にてボー・ベッテルソン市長らと会見。ジャパンデーと称した催事(日本映画の上映、琴演奏、書道展など)に出席。日本庭園建設予定地に桜の木を記念植樹。
		
2003 (H15)	6月22日	第20回夏至祭開催。
	6月20日 (H16)	第21回夏至祭開催。
2005 (H17)	4月18日~	レクサンド市からアンナ・ラーションさん、リネア・ジェブソンさん(職業学校生)が町内で1週間ホームステイ。西当別中学校で授業などを受講。
	6月19日	第22回夏至祭開催。



	9月14日 ~22日	レクサンド市から12人の中学生と引率教諭など6人が来町し、町内でホームステイ。町内中学校の中学生と文化・スポーツなどの交流を行った。通訳ボランティアとして東海大学の大学生が協力。	
			
2006 (H18)	6月18日	第23回夏至祭開催。	
	6月	近藤助役を団長に、都市交流協会会員らがレクサンド市を訪問。来年の姉妹都市提携20周年記念事業への招待とスウェーデンのパン焼き窯の購入を約束。	
	12月6日 ~25日	レクサンド市からベッティル・ダニエルズさん(元レクサンド市長)とアーネ・ブラーサルさんが来町し、当別駅前の赤れんが倉庫(ふれあい倉庫)にパン窯を設置。	
2007 (H19)	3月25日	レクサンド市から、アリス・グスタフソンさんとインガ・マツソンさんが、スウェーデンのパン焼き講習のために来町。	

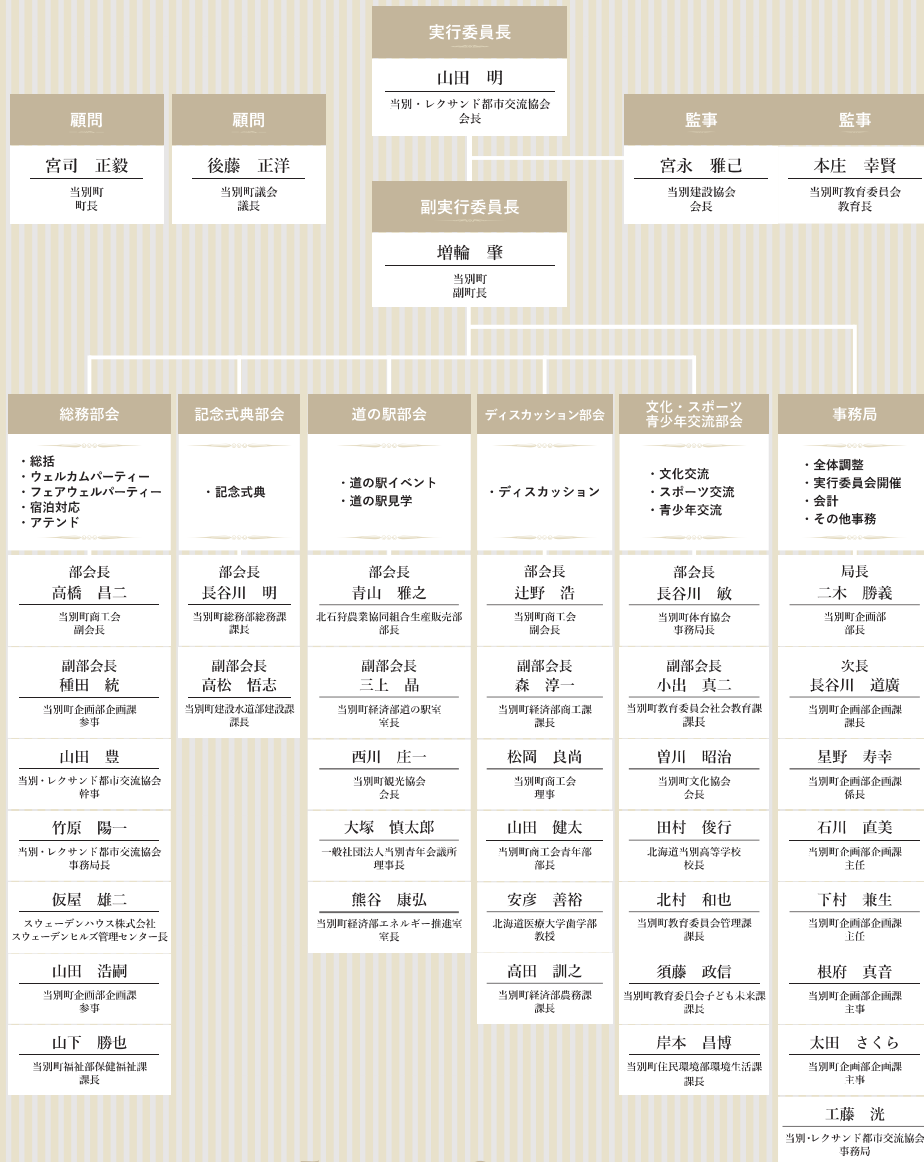
	6月15日 ~17日	当別町・レクサンド市姉妹都市提携20周年記念事業開催。レクサンド市から74名の訪問団が来町。記念式典、記念フォーラム、分科会、スポーツ・文化交流、オープニングセレモニー(フラッグ行進、アトラクション)、レクサンド記念公園除幕式などを行った。 第24回夏至祭開催。	
			
	9月23日	レクサンド市インシオンにヨーロッパ初のパークゴルフコース(9H)が完成。	
	10月21日	大使館プロモーションイベント「スウェーデン meets 北海道」開催。IKEA や SAS などスウェーデンを代表する企業が多数来道し、北海道の経済関係者に対して企業プロモーションを実施。	
2008 (H20)	3月20日	スウェーデン日本友好国会議員12名が来町し、ふれあい倉庫で歓迎昼食会やレクサンド記念公園の視察などを実施。	
	6月22日	第25回夏至祭開催。(レクサンド記念公園からスウェーデン公園までのリースの行進がスタート)	
	9月26日	大使館プロモーションイベント「スウェーデン meets 北海道 No.2 ~気候変動との闘い ローエネルギー住宅の役割~」開催。スウェーデンエネルギー庁次長の基調講演と、パネルディスカッションを実施。	
2009 (H21)	1月27日	姉妹自治体交流表彰総務大臣賞受賞。地域特性を十分活かした交流で、「夏至祭」を核とした交流事業は町ぐるみの活動に発展しており、レクサンド市でも日本デーの開催、日本公園の造成など、双方向で活発な交流が行われていることが評価を受けた。	

	4月18日	IGBP 公開講演会「北方圏の気候変動と食糧生産」開催。	
	6月15日 ~22日	駐日スウェーデン大使館と連携し、「北海道 meets スウェーデン inLEKSAND」を実施し、竹田議長ら10名がレクサンドを訪問。	
	6月21日	第26回夏至祭開催。	
2010 (H22)	6月20日	第27回夏至祭開催。	
	10月8日 ~12日	当別町140年記念に際し、レクサンド市から市長をはじめとする11名の訪問団が来町。記念式典、姉妹都市交流パレード、国際パークゴルフ大会、スウェーデン meets 北海道 No3、25周年記念事業打合せなどを実施。	
2011 (H23)	2月11日	駐日スウェーデン大使館、スウェーデン交流センター、当別町が連携し津金レイニウス豊子氏を講師とした「スウェーデン料理教室」を開催。	
	6月19日	第28回夏至祭開催。	
2012 (H24)	6月17日	第29回夏至祭開催。	
	9月5日 ~12日	当別町・レクサンド市姉妹都市提携25周年を記念して、泉亭町長を団長に、公式訪問団38名、ゲスト訪問団33名、添乗員1名の総勢72名がレクサンド市を訪問。記念式典、桜の植樹式、あずまや贈呈式、パークゴルフ大会、グループ別研修などを行った。	
2013 (H25)	5月25日 ~30日	レクサンド市より高校生・教諭4名が当別高校を訪問。	
	6月23日	第30回夏至祭開催。30回を記念して前日に前夜祭を開催。	
	12月9日 ~16日	当別高校生2名、校長、教諭がレクサンド市を訪問し、レクサンド高校授業への参加や市内を視察。	

2014 (H26)	5月30日 ~6月6日	レクサンド高校生2名・教諭1名が当別高校及び当別町を訪問。授業参加や田植えやそば打ちなどを体験。	
	6月22日	第31回夏至祭開催。	
	12月8日 ~15日	当別高校生2名・教諭1名がレクサンド高校及びレクサンド市を訪問し、レクサンド高校授業への参加や市内を視察。	
2015 (H27)	5月30日 ~6月5日	レクサンド高校生2名が当別高校及び当別町を訪問。授業参加やガラス製作などを体験。	
	6月21日	第32回夏至祭開催。	
	9月2日 ~8日	宮司町長及び町職員がレクサンド市を訪問。姉妹都市提携30周年記念事業への招待と事業内容の打合せを行った。	
2016 (H28)	6月19日	第33回夏至祭開催。	
	12月10日 ~17日	当別町と当別高校が共催で、当別高校生4名、教諭1名、町内在住高校生3名、町職員1名がレクサンド高校及びレクサンド市を訪問。授業参加や市内を視察。	
2017 (H29)	6月18日	第34回夏至祭開催。姉妹都市提携30周年を記念して前日に前夜祭を開催。	
	9月16日	姉妹都市提携30周年を記念し、当別町から桜の苗木30本を寄贈。レクサンド市内にて植樹祭開催。	
	10月26日 ~30日	当別町・レクサンド市姉妹都市提携30周年記念事業開催。レクサンド市から60名の訪問団が来町。記念式典、記念モニュメント除幕式、福祉をテーマとしたディスカッション、文化・スポーツ交流、西当別中学校での青少年交流、当別神社・北海道医療大学等の町内視察などを行った。	

to be continued in the future

実行委員会組織図



EXECUTIVE COMMITTEE



Tobetsu × Leksand
 30th anniversary
 1987 - 2017

この記念誌は、公益財団法人北海道市町村振興協会（サマージャンボくじの収益金）の助成を受けて作成しています。